

5. 補正予算

令和元年度の当初予算は、107億9,200万円で編成しました。以後、3月までの間に7回の補正予算を編成し、執行してきました。

当年度の下半期では、新規事業として、緊急自然災害防止対策事業、GIGAスクール構想事業、社会資本整備総合交付金事業(未就学児安全対策)などを追加。ふるさと納税推進事業、障害福祉サービス事業、道路橋梁新設改良事業などを増額補正し、事業を実施しました。また、中期的な事業計画に基づき、財政調整基金繰入金の減額などを行った結果、補正規模は13億7,489万9千円になりました。

【令和元年度の一般会計補正予算の経緯】

(単位:千円)

時期	補正号数	補正規模	主な補正内容
6月定例	1号	193,765	歳出面で、山の未来につなげる移動手段の実証事業、プレミアム付商品券事業、幼児教育無償化実施円滑化事業などを追加。また、歴史と文化の森公園管理事業、史跡等買上事業、農山漁村地域整備交付金事業などを増額。 歳入面で、国庫支出金、県支出金、繰入金などを増額。
9月定例	2号	265,220	歳出面で、保育所等整備交付金事業、人・農地問題解決加速化支援事業、サガマリアージュ連携事業などを追加。また、社会資本整備総合交付金事業(南原原宿線道路改良事業)、定住促進事業、老人福祉センター事業などを増額。 歳入面で、地方交付税、国庫支出金、県支出金などを増額。
9月専決	3号	26,593	歳出面で、災害弔慰金支給事業を追加。また、リサイクルプラザ運営事業、同修繕事業を増額。 歳入面で、手数料、県支出金、繰入金を増額。
10月専決	4号	1,322	歳出面で、賠償金(台風第17号により町営住宅建材が落下し、住民の車両に損害を与えたことに対するもの)を追加。
12月定例	5号	244,807	歳出面で、公共土木災害復旧事業、農林地崩壊防止事業、緊急自然災害防止対策事業などを追加。また、農地農業用施設災害復旧事業、障害福祉サービス事業、東出張所管理事業などを増額。 歳入面で、県支出金、繰入金、国庫支出金などを増額。
12月専決	6号	594,181	歳出面で、ふるさと納税推進事業、リサイクルプラザ運営事業、道路橋梁新設改良事業を増額。 歳入面で、寄附金、繰入金、手数料を増額。
3月定例	7号	49,011	歳出面で、GIGAスクール構想事業、未就学児安全点検事業、農業基盤整備促進事業などを追加。また、町道改良事業、更生医療給付事業、障害福祉サービス事業などを増額。 歳入面で、国庫支出金、町債、町税などを増額。
計		1,374,899	

※「定例」は定例町議会、「専決」は専決処分によることを示しています。